

高知県安芸市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況(全体像)

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額(円)	188,945,478	68,095,000	257,040,478	64%	安芸市流域森づくり構想に基づき、森づくり・木づかい・まちづくりの各事業へ活用していく
譲与額(円)	298,000,000	103,080,000	401,080,000		

■令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費(円)	うち、森林環境 譲与税(円)	事業内容
森林整備	森林経営管理事業	6,598,184	6,597,878	森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査、森林所有者確認のための戸籍調査等
森林整備	森林経営管理事業	54,000	54,000	「安芸市流域森づくり構想」の進捗管理を行う安芸市流域森づくり委員会委員の報償費等
森林整備	森林経営管理事業	12,045,000	12,045,000	境界明確化の業務委託料
森林整備	森林経営管理事業	509,000	509,000	適切な管理がなされず市民生活に影響を与えている里山林の整備にかかる費用を補助
森林整備	森林経営管理事業	1,423,789	1,423,789	伐採後の再造林にかかる費用を補助
森林整備	森林環境整備事業	9,273,000	9,273,000	緊急性の高い林道維持修繕及び林道整備を実施
森林整備	みどりの環境整備支援 事業	24,202,460	14,560,000	未整備のまま高齢林へと移行している人工林の間伐等の作業に要する費用や作業道の開設費用を補助
人材育成	森林経営管理事業	1,182,090	1,182,000	林業新規就業者の住居費や資機材費、受入れ事業体の研修指導費用を補助
人材育成	自伐型林業推進事業	6,370,716	6,370,000	林業の担い手対策として自伐型林業の推進に取り組む
人材育成	森林経営管理事業	1,887,583	1,887,583	森づくりへの市民参加促進や市民のネットワークづくりに取り組むため、植樹イベント、研修会や先進地視察を行う
普及啓発	森林公園管理事業	9,032,557	9,032,000	森林公園(森林セラピー基地)の整備。また、老朽化している森林公園のリニューアルに向けた計画を作成した。
木材利用	森林経営管理事業	1,552,750	1,552,750	倒壊の危険があるブロック塀を撤去し、木塀を設置する場合の費用を補助
木材利用	森林経営管理事業	3,102,000	3,102,000	木質バイオマス燃料購入費を補助
木材利用	森林経営管理事業	506,000	506,000	普及啓発のため、木製ノベルティグッズや安芸市流域森づくり構想ロゴシールを作成する。
基金積立		34,985,000	34,985,000	安芸市森林環境整備基金
合計		112,724,129	103,080,000	

■今後の実施計画

令和5年度に策定した安芸市流域森づくり構想で設定した30のアクションプランに基づき取組を実施していく

<p>森づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川環境保護のための森林整備 ・自然科学的根拠に基づく森林ゾーニング ・再造林の促進 ・目標林型に応じた間伐等の施業 ・広葉樹林の森林整備、利用促進 ・里山林の整備 ・テストフィールドとしての市有林の活用 ・生物多様性の保全 ・環境先進企業とすすめる協働の森づくり ・林道、作業道の延伸、維持修繕 ・森林経営管理制度に基づく森林整備 ・森林経営計画策定の推進、長期施業契約の締結促進 ・林業事業者の労働環境改善、安全対策の推進、魅力の発信 ・野生動物との共存 	<p>木づかい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安芸市産材の活用を含めたサプライチェーンの構築 ・安芸市の街並みと暮らしを豊かにする木材(素材)利用 ・木質バイオマスエネルギーの利活用による脱炭素化の取組 ・民間事業者による商品開発の推進 ・子どもたちの感性を育む木育の推進 ・特用林産業の振興 ・公共建築物への木材利用促進 	<p>まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東山森林公園のリニューアル ・安芸市のシンボルとしての妙見山周辺の森林環境の活用 ・森林空間や歴史・ストーリーを活用した体験・観光の推進 ・安芸市流域森づくり構想の情報発信 ・森林を通じた教育(森林環境教育) ・森づくりへの市民参加促進、ネットワークづくり ・森林保全団体の育成・支援、コミュニティづくり等に係る市民活動への助成 ・森づくりへの民間ノウハウや資本の活用、地域の他産業・異業種との連携 	<p>人づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林で活躍する、森林を通して自己実現できる人づくり
--	--	---	---

■令和8年度活用予定事業(予算要求時点)

森づくり 約 60,000 千円、 木づかい 約 20,000 千円、 まちづくり 約 20,000 千円、 人づくり 約 30,000 千円

令和6年度 森林環境譲与税活用事業

安芸市では令和5年度に策定した「安芸市流域森づくり構想」で設定したアクションプランについて、森林環境譲与税を活用して次のとおり取組を実施しました。

森林保全・林業振興のための取組（間伐等の森林整備の推進、林道・作業道の開設や維持修繕など）のほか、林業担い手確保の取組や林業担い手の多様化を進める小さな林業（自伐型林業）の推進などです。森林環境譲与税活用事業以外の取組につきましても安芸市流域森づくり構想の取組として合わせて記載しています。

活用額合計：68,095千円



▲市民団体主催により森林浴イベント（安芸市東山森林公園）

安芸市流域森づくり構想	森林環境譲与税	内容
03 再造林の促進	1,423千円	主伐（皆伐）後の再造林にかかる費用を補助し、森林資源の循環利用を図った。 ・安芸市畑山（造林面積：5.14ha） ・事業内容：人工造林及び鳥獣害防止施設等の整備
04 目標林型に応じた間伐等の施業	1,038千円	未整備のまま高齢林へと移行している人工林の間伐等の作業に要する費用を補助し、森林の持つ公益的機能の増進を図った。今後は、目標林型についての議論を行い、それぞれの森林に応じた施業について検討を進める。 ・不良木の除伐、保育間伐：56.69ha ・搬出間伐：10.58ha
06 里山林の整備	509千円	適切な管理がなされず市民の日常生活に悪影響を及ぼしている里山林の整備にかかる費用を補助し、倒木の危険除去や災害防止に取り組んだ。 ・3件
08 生物多様性の保全	-	安芸市東山森林公園及び、東京海上日動火災保険株式会社と協働して森林保全を行っている森林が環境省の自然共生サイトに認定された。本市の自然共生サイト認定は2件目（県内の認定数：5件）。今後は生態系サービスを活用した取組を進めるほか、生物のモニタリング調査の実施や生物多様性の保全にも取り組む。
09 環境先進企業とすすめる協働の森づくり	-	環境問題に積極的に取り組んでいる企業と協働して森林保全に取り組んだ。これまでのパートナーズ企業2社に加え、新しく1社と協定を締結し森林保全ボランティア活動を行った。 ・三菱商事株式会社：活動参加社員 53名、間伐 0.5ha ・東京海上日動火災保険株式会社：活動参加社員 31名、間伐・植樹 1ha ・三菱商事エネルギー株式会社（新規）：活動参加社員 36名、間伐・植樹 0.9ha
10 林道、作業道の延伸、維持修繕	22,796千円	木材搬出に必要な不可欠な作業道の開設にかかる費用を補助し、林内路網密度の向上を図った。また、基幹林道の維持修繕を行い、林道機能の維持に努めた。 ・作業道開設延長：6,167.2m ・基幹林道の維持修繕：15,533.8m（5路線）、舗装：155.1㎡（1路線） ※ その他、落石防止措置等を行った。  ▲完成した作業道  ▲林道の排水機能を回復させるための土砂撤去作業（写真左：実施前、写真右：実施後）
11 森林経営管理制度に基づく森林整備	18,697千円	森林所有者への意向調査実施のための相続人調査を実施。また、森林施業境界の明確化に取り組んだ。 ・森林施業境界の明確化（素図作成）：安芸市尾川地区 21.3ha、畑山地区 206.3ha、穴内地区 1.6ha、奈比賀地区 74.2ha、下山地区 134.3ha
14 野生動物との共存	-	林業や農業、市民生活に深刻な影響を与えている有害鳥獣による被害を軽減するため、個体数調整や被害防除の取組を行った。 ・個体数調整（捕獲）：シカ（1,035頭）、イノシシ（191頭）、サル（46頭）、ハクビシン（85頭）、タヌキ（84頭） ・防護柵設置補助（設置延長）：14,363m

安芸市流域森づくり構想	森林環境譲与税	内容
16 安芸市の街並みと暮らしを豊かにする木材（素材）利用	1,552千円	倒壊の危険があるブロック塀を撤去した後に木塀を設置する場合の費用を補助し、木材利用の促進を図った。 ・4件
17 木質バイオマスエネルギーの活用による脱炭素化の取組	3,102千円	木質バイオマスボイラーを使用して施設園芸農業を営む農業者の木質ペレット購入費用を補助し、森林資源を活かした循環型社会の実現、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組を進めた。 ・25件
18 民間事業者による商品開発の推進	495千円	木を使った新しい商品を開発して、木という素材の魅力に触れる機会を増やす取組を実施した。 安芸市制70周年記念式典で参加者に配るノベルティグッズ（木製コースター）を市内の木工製作所とともに製作。 
19 子どもたちの感性を育む木育の推進	10千円	建築材等に用いられるスギ・ヒノキの植林・育林を、苗づくりから学ぶことで、木という素材を身近に感じてもらうと小学生を対象とした森林教育イベントを市内の苗生産事業者とともに開催した。 ・令和7年3月15日（土）開催（児童・保護者7名参加） 
21 公共建築物への木材利用促進	5千円	公共建築物における木材利用をテーマにした研修会を開催し、行政関係者や製材業、建築業を営む事業者が参加。 ・令和6年10月10日（木）開催（20名参加）

安芸市流域森づくり構想	森林環境譲与税	内容
22 東山森林公園の維持管理及びリニューアルの取組	9,032千円	東山森林公園を快適に利用できるように草刈り・枯木除去などの森林景観整備事業を実施。これに加え、より安心安全に利用できるようにするためのリニューアルの取組として、「安芸市東山森林公園リニューアル計画基本構想」を策定。ワークショップを開催して市民の意見を反映させ、樹木医による樹勢の診断を行うなどの取組を行った。今後は実施計画を策定し取組を進めていく予定。 ▲森歩きイベントの開催 
25 安芸市流域森づくり構想の情報発信	-	情報紙「安芸市流域森づくり通信」により安芸市の森づくりに関する情報を定期発信するとともに、インスタグラムやユーチューブを通じて、安芸市流域森づくり構想の取組を紹介した。
26 森林を通じた教育（森林環境教育）	1,657千円	森林内での体験活動等を通じて森林と人々の暮らしや、環境との関係についての理解と関心を深めることを目指し、植樹イベントを開催した。（安芸市制70周年記念植樹として地元小学校児童を対象に実施し、地域住民も参加）
27 森づくりへの市民参加促進	227千円	市民が参加できる講演会、視察研修を実施し、林業や森づくりに関する最新の知見を得ることができる環境を提供した。 ・令和7年2月22日（土）安芸市流域森づくり講演会開催（約50名参加） ・令和7年3月8日（土）先進地視察研修（梶原町）
30 森林で活躍する、森林を通して自己実現できる人づくり	7,552千円	<ul style="list-style-type: none"> ■ 林業事業者等の担い手確保支援 <ul style="list-style-type: none"> ・新規就業者支援（住宅費、資機材費補助）：2事業者（対象者：2名） ・研修生を受け入れる林業事業者への支援：1事業者（対象者：1名） ■ 林業担い手の多様化（小さな林業（自伐型林業）の推進） <ul style="list-style-type: none"> ・小さな林業（自伐型林業）体験研修：4講座、26名参加 ・ステップアップ研修：6講座、4名参加 ■ 地域おこし協力隊の募集 <ul style="list-style-type: none"> 林業振興をミッションとする地域おこし協力隊を募集し、令和6年12月に1名が着任。小さな林業（自伐型林業）の実践と林業振興に関わる仕事で起業する半林半Xの兼業スタイルでの自立を目指し活動中。  ▲小さな林業（自伐型林業）体験研修  ▲林業技術を学ぶ地域おこし協力隊員